

日本労働組合會議第五回執行委員會事業報告

(一) 労働代表一行ノ其ノ後ノ状態

(イ) 岩永顧問ノ病氣

船中ニテ岩永顧問ガ風邪ニテ熱高ク臥床、ゼネバ到着後入院加療ストノ通知アリタルガ其後經過良好ノ様子

(ロ) ソシヤル、ダンペンク問題ニ就テ

菊川代表船中ヨリノ通信ニ、政府、資本家側ト折衝中ナルモ誠意認メラレズ、壽府ニテ最後ノ交渉ヲナス決心ノ由アリタルガ六月十六日外務省經由ニテ米産書記長及河野密氏宛ニテ菊川代表ヨリ「協定見込ナシ、獨自ノ立場ヲ行ク外ナシ、諒ヲ請フ」トノ電報アリ、之ニ對シ米産、松岡、河野ノ諸氏ト電話ニテ打合せ「曝露戰ハ國內的ニ不良ナレド止ムナシトセバ、労働條件低キ原因ノ中ニ人口過多、移民不自由、關稅不平等、組合法ナキ事等ヲ列舉セヨ、政府代表ト最後ノ交渉試メヨ、組合會議」

ト打電セリ

(一) 亞細亞労働會議ノ件

亞細亞労働會議ハ、セイロン島コロンボノセイロン労働總同盟ノ斡旋ノ下ニ同總同盟本部ニ於テ開催、五月十一日菊川労働代表ヨリ左ノ打電アリタリ

「亞細亞労働會議ハ今日予期以上ノ成功裡ニ結成サレタ。規約ハ一九二九年案ニヨル。役員人名決定ハ保留セリ、委細文」其後船中ヨリ會議ノ内容ハセネバヨリ送ルトノ書信アリタルガ未到着

(二) オーストリー労働階級犧牲者救済金送附ノ件

五月廿三日邦貨百五十圓(端函フラン、換算百三十七法二十五仙)ヲ在壽府菊川労働代表ニ送附「」主事スケブネル氏ニ手交スル様依頼セリ

(四) 常任書記ノ件

人選ヲ書記局ニ一任サレテ居タ常任書記ハ考査交渉ノ結果、上條